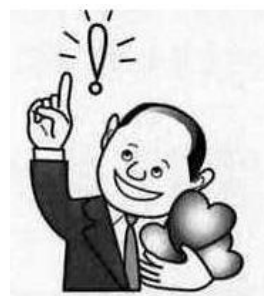




富士見市議会議員 関野かねたろうの 活動報告



平成 18～19 年冬号 No.26

ごあいさつ

年の瀬から新年へとあわただしい毎日ですが、皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのことと拝察申し上げます。地方財政の危機が叫ばれ、一方では議員倫理が問われる昨今ですが、皆様からいただいたご支援を裏切ることなく責任を持って行動してまいりますので変わることのないご指導ご支援をお願い申し上げます。

12月議会報告

11月28日開会の平成18年度第4回定例会(12月議会)は、12月12日すべての審議を終え閉会いたしました。下記のとおり概要を報告いたします。

執行部より提出されたものは、追加議案を含め議案21件、選任1件でした。他に陳情が1件でした。執行部よりの議案はすべて原案通り可決しました。また、議員提案の条例改正や意見書提出案件などが11件でした。詳細は私や市のWebサイトをご覧ください。

～主な議案内容～

- ・組織のスリム化を目指す組織改正の条例:19年度より組織の改変が実施されます
- ・図書館条例が改正されました:規約を条例に加えつるせ台小学校の開設に伴う変更や指定管理者導入を見据えた改正です。図書館協議会との連携が望まれます。
- ・水谷東3丁目地内の道路の整備が進み、多くの道路が市道に認定されました。
- ・後期高齢者医療保険にかかわる議案他です。

～議会費にかかわる議案～

- ・今議会で、政務調査費が増額され年額24万円になりました。これは今後常任委員会の視察研修を廃止する一方で、会派での政策調査研究を充実させようとするもので、トータルでは研修費の減額になります。また一部議員からいずれかは報酬の増額をとありましたが、政務調査費は個人でなく会派に支給され、その用途も条例で明確に規定され、当然ですが領収書も添えて会計報告します。必要な分を支出し、残金は返却するシステムになっています。財政が厳しい折の増額ですが、今後費用弁償の廃止も含め議会費の減額の提案をしてまいります。

～陳情～

- ・幼稚園の就園奨励費及び対象外家庭に対する公費助成の増額を求める陳情:全会一致で採択:実現に向け財政当局に私も強く働きかけます。

かねたろうの市政一般質問

今議会では、教育問題、IT 戦略、安全のまちづくりなどについて当局の考えを伺いました。以下質問と答弁の概要です。紙面の都合で表題を省略し内容のみにしました。詳細については私や富士見市のホームページをご覧ください。

また、3月議会前には会議録が完成し、情報公開コーナーでもご覧いただけます。

1. 富士見市の教育行政について、主に学校教育の充実という視点から

(1) 問：今、5人で構成する教育委員会の機能のあり方が様々な角度から論議されている。より活性化へのシステム作りをすべきではないか。

答：教育委員は非常勤であることから、様々な指摘がされている。これらを踏まえて多くの意見交換の時間を持つように努め、課題となっている教育問題について活発な議論を行う教育委員会になるよう努力する。(学校教育課：教育長)

(2) 問：不登校やいじめは密接に関連して起こる。人生経験未熟な子供たちの視点に立って、アンテナは高く認知ハードルは低くした、国の基準でなく市独自の基準を作るべきでは。

答：6月に実施した生活実態調査で明らかになったいじめについて、教職員一人一人が新しい認識のもと、これまで以上に危機感を持って指導に当たるよう指示をした。(学校教育課)

(3) 問：家庭や社会が主体的に教育に参画する機会としてコミュニティスクール(学校運営協議会制度)導入への取り組みを再度伺う

答：県の動向を見ながら考慮するとともに、学校評議員制度を積極的に活用したり、外部評価委員会等の立ち上げにより地域の声を学校運営に取り入れていく。(学校教育課)

(4) 問：感情の言語化、文章化という訓練は思考や感情の整理をすることになり、感情のままに行動することを防ぐことができるといわれている。情操教育という視点で国語教育にこういった訓練的手法を組み込むことはいかがか？

答：教育課程研究協議会での実践事例の発表や指導方法の研究等の各種研修会を通じて、情操教育の視点からも国語教育の充実を一層深められるよう教職員に指導していく。(学校教育課)

(5) 問：富士見市は進路指導面からの実施傾向があるようであるが、生徒指導的な意味での体験学習、社会体験学習を積極的に取り入れるべきでは

答：市独自で3日間実施する「中学生はつらつ社会体験事業」での成果を踏まえ、生徒指導、進路指導の両面からこの社会体験活動を推進していく。(同上)

2. 富士見市の電子情報戦略について (全て情報政策課)

(1) 問：大手コンピューター会社による独自のソフトによる方式から、公開されているソフトを利用したオープン方式へシステムを変換することの進捗と、

それにより見込まれる歳出削減は

答：提案のシステムは市の将来的な課題に柔軟に対応でき、費用面でも大きな効果がある。導入当初にはあまり効果は無いが、最終的にはおよそ 1 億円程度の経費節減が見込まれる。来年の年末年始休みを利用しての導入を計画している。

(2) 問：組織改編に関連し統合的な電子情報戦略の位置付けは

答：今回の組織改正では情報政策課の位置付けに変更は無いが、情報政策課は本市の情報戦略を構築し、全庁的な電子自治体を推進する役割を担っている。

(3) 問：電子戦略の一本化、画一的取り組みを目指すには、技術部門と製作部門を統括する CIO（最高情報責任者・IT 担当役員）の役割は重要である。職員の中で人材を育成すべきでは。

答：実質的な活動をする CIO 補佐官は高度な専門性を求められ、職員を継続的に育てることは非常に難しく、また外部起用には相当な予算を必要とするなど対応策に苦慮している。

(4) 問：市民にデジタルデバイド（情報格差）を生じさせない取り組みを。

答：一部公民館で行われている市民によるパソコン教室は質問の趣旨を反映するには多様の事業展開が必要であるが、協働のまちづくりとして大切にしていきたい。定められた予算の中で最大限努力する。

3. 地域の安心、安全なまちづくりについて

(1) 問：道路整備に最終段階を迎えた水谷東 3 丁目の今後の現実的課題である防災空地確保への方策は。民有地の借り入れを含めて見解を。

答：平成 19 年度の組織改変で防災とまちづくりの部署が同じ部となるころから、提案の件を含めて、水谷東地域をモデルとして安心安全なまちづくりに向けた市民協働の取り組みを推進していきたい。（庶務課）

(2) 問：緊急市町村道路交通安全対策水谷地区の改善箇所の選定基準や、地域から提案されている信号設置の見通しや交通規制の変更などは。

答：事故発生箇所の 24 箇所全てと地域から改善要望のあった箇所の危険と思われる箇所合わせて 52 箇所の点検を行った。信号機設置は 3 箇所要望をしている。東小学校前の道路に車を迂回させることは学校サイドの意向により困難である。（道路交通課）

(3) 問：救急医療や病診連携などにより市民の生命をまもっている。特に小児医療に関し、志木市立救急市民病院とは地区別外来の数が 10%以上を占めている富士見市民とのかかわりは少なくない。数少ない小児救急医療面からも志木市立救急市民病院と保健医療圏を超えた連携を発想をすべきでは。

答：市民の健康と医療行政を推進する視点からも趣旨は十分に理解するが、県が定める救急医療体制の位置付けの中で取り組んでいく。（健康増進センター）

以上市政一般質問の概要です。

市民の皆さんの声の実現しました！

三丁目の道路整備がほぼ完成に・・・



富山薬品工業裏の道路も整備され歩きやすくなりました

今議会で、私の所属する建設環境常任委員会での道路関係議案（認定、廃止、変更）の79路線のうち、実に55路線が水谷東3丁目関連でした。地権者の協力や町会長さんを初めとする関係者皆様のご苦勞によりこのように整備されました。これは安全なまちづくりに大きな効果になると思います。今後は防災空地の確保が望まれますが、私も地域の方々と一緒に実現に向けて努力いたします。

9月議会以降の地域関連の主な出来事

- 水谷東1丁目集会所の用地買い取りにより全面的な市立集会所に借地であったものが地権者の相続発生により継続に黄色信号がとりましたが、市に働きかけ補正予算を組んでいただきました。その結果先日正式に買い取り契約が結ばれました。これで晴れて「市立」集会所となりました。
- 前沼公園に隣接するもう一箇所公園用地買収が決まり、今後整備に向けた工事が予算を繰り越していた、公園拡張に係る残る一箇所の用地買収が決まりました。今後は財政をやりくりしての早期公園整備への働きかけをしてまいります。
- 水子地域の交通安全対策がすすむ
埼玉県緊急市町村道交通安全対策地域に水子地域が指定され、交通事故多発地点を中心に道路標示等の対策がされています。信号機も数箇所設置されます。

お知らせ

- Web site(ホームページ)にも詳しく活動内容を掲載しています。ぜひご覧下さい！
URL は<http://www.k-sekino.com>です。(検索エンジンで「関野かねたろう」でも可能です)
- 自宅(セキノ酒店)隣に「市民相談所」を開設しました。
ご要望やご意見、どんなことでもお気軽にご利用ください。
- 富士見市議会議員としての所属
会派:21・未来クラブ(代表) 常任委員会:建設環境常任委員会
議会運営委員会 副委員長
志木地区衛生組合議会議員(議会運営委員会 委員長)
- ★発行責任者:富士見市市議会議員 関野かねたろう
富士見市水谷東1-2-10 TEL049-255-0506 Fax049-255-0549